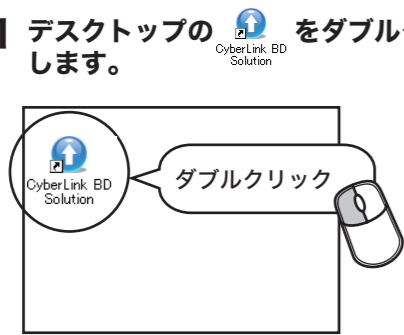
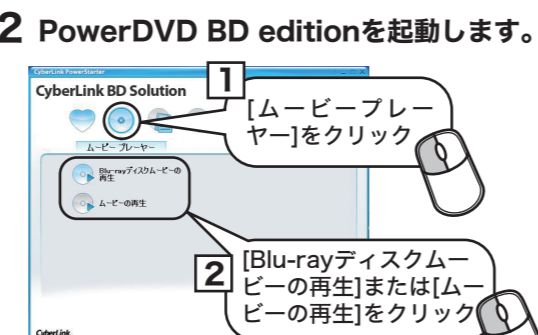
35010615 ver.01 1-01 C10-013

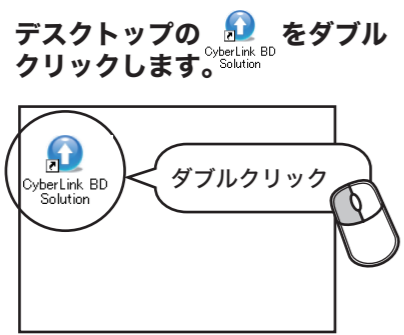
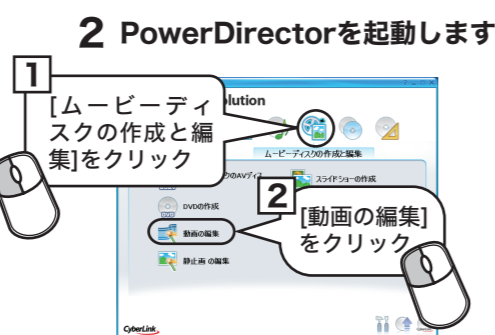
使いかたガイド ～ Blu-rayドライブ ～

付属のCyberLink BD Solutionを使って、以下のように操作を行えます。

注意 本紙に記載の手順は、操作の一例です。各ソフトウェアの使いかたは、ソフトウェアのマニュアルやヘルプをご参照ください。（裏面「CyberLink BD Solutionについて」参照）

ビデオ再生　Blu-ray DiscやDVD-Video※、動画データを再生しよう

使用ソフトウエア
PowerDVD BD edition

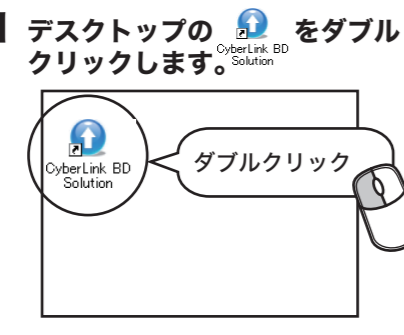
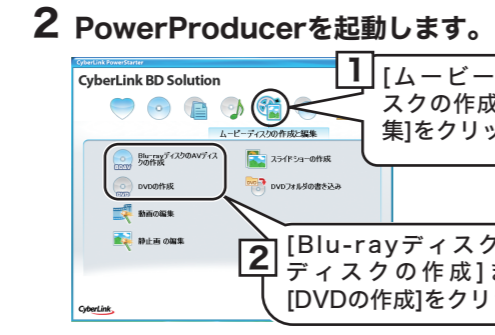
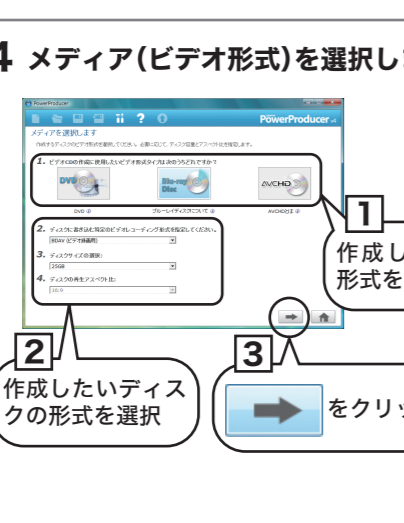
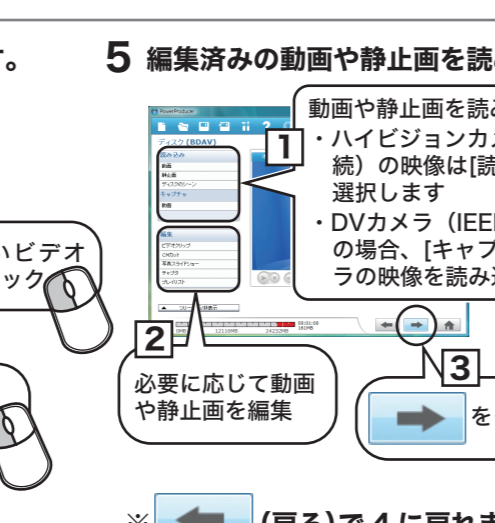
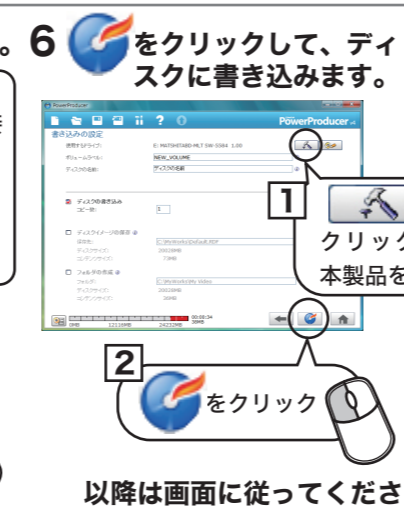
※本製品には、DVD を高画質（フルハイビジョン）で再生するアップスケーリング機能を搭載しています。アップスケーリング機能を使用するには、裏面を参照してください。

1 デスクトップの CyberLink BD Solution をダブルクリックします。
2 PowerDVD BD editionを起動します。
3 をクリックします。
4 再生したいディスクがあるドライブ、またはフォルダーやファイルを選択します。
5 をクリックして再生します。

詳細はヘルプをお読みください。

動画の編集　動画を編集しよう

使用ソフトウエア
PowerDirector

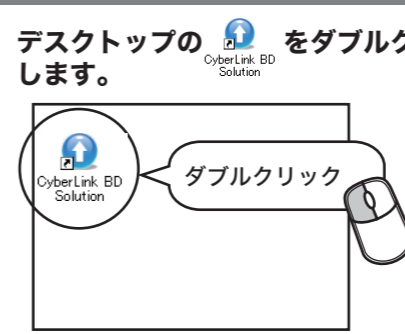
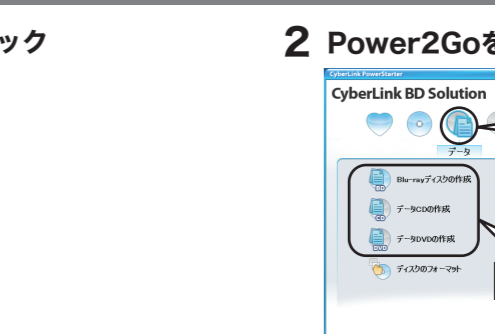
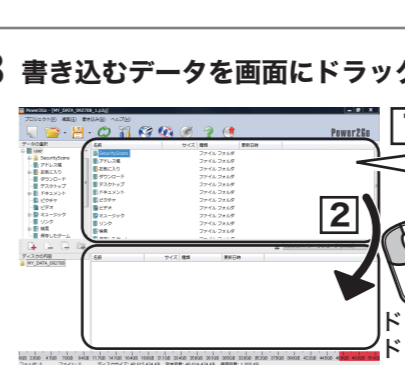
1 デスクトップの CyberLink BD Solution をダブルクリックします。
2 PowerDirectorを起動します。
3 素材（動画や静止画）を画面にドラッグ＆ドロップします。

以降の詳細はヘルプをお読みください。

オーサリング※　動画やビデオカメラの録画データからオリジナルディスクを作ろう

※動画データを Blu-ray Disc 形式や DVD-Video 形式に変換することで、市販の Blu-ray プレーヤーや DVD プレーヤーで再生できるディスクを作成できます。

使用ソフトウエア
PowerProducer

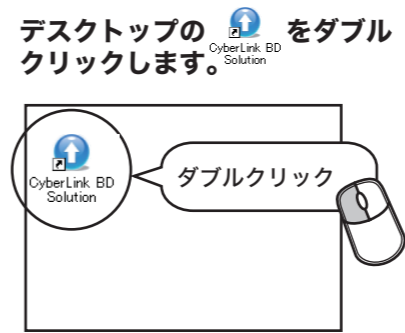
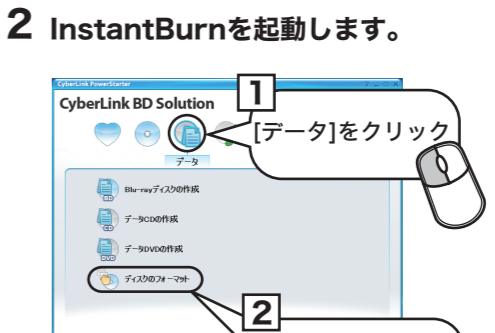
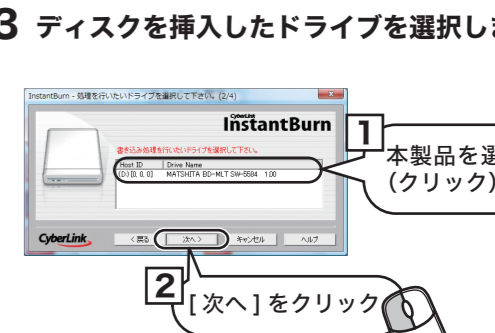
1 デスクトップの CyberLink BD Solution をダブルクリックします。
2 PowerProducerを起動します。
3 ムービーディスクを作成します。
4 メディア（ビデオ形式）を選択します。
5 編集済みの動画や静止画を読み込みます。
6 をクリックして、ディスクに書き込みます。

※ （戻る）で 4 に戻れます。

以降は画面に従ってください。

書き込み　パソコンの写真や書類をディスクに書き込もう

使用ソフトウエア
Power2Go

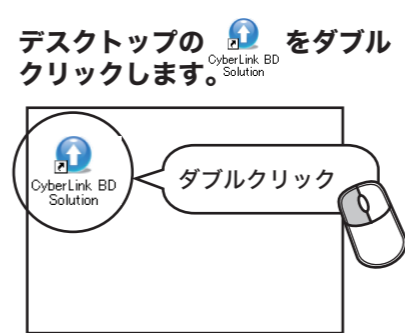
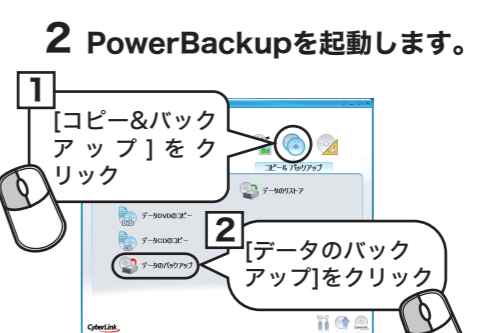
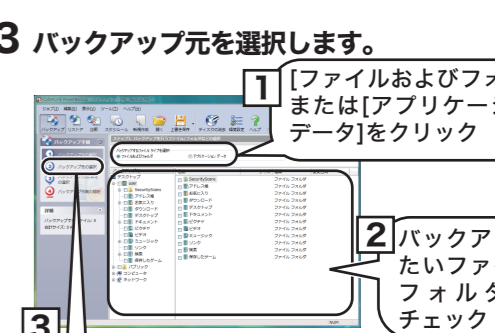
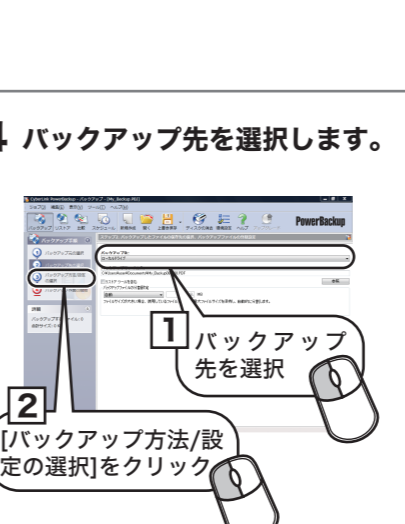
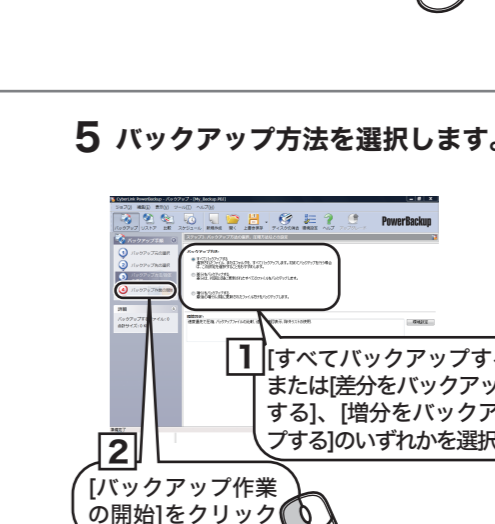
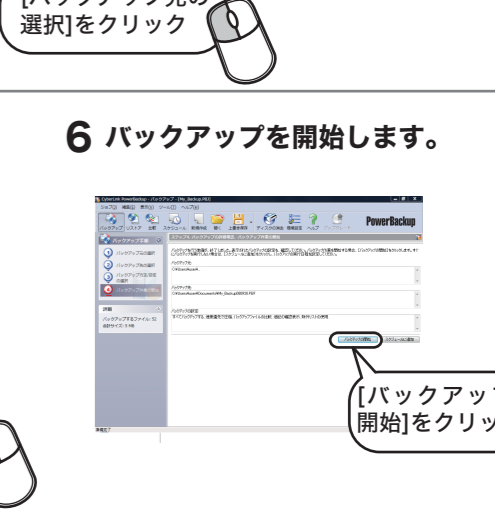
1 デスクトップの CyberLink BD Solution をダブルクリックします。
2 Power2Goを起動します。
3 書き込むデータを画面にドラッグ＆ドロップします。
4 をクリックして、ディスクに書き込みます。

以降は画面に従ってください。

簡易保存　ドラッグ & ドロップでディスク※に保存しよう

ドラッグ&ドロップでディスクに保存するには、ディスクをフォーマットする必要があります。
書き込みを行うディスクを本製品にセットし、以下の手順でフォーマットしてください。

使用ソフトウエア
InstantBurn

※使用できるメディアは BD-RE、BD-R、DVD+RW、DVD-RW、DVD-RAM、CD-RW です。

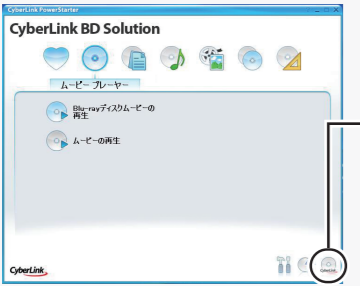
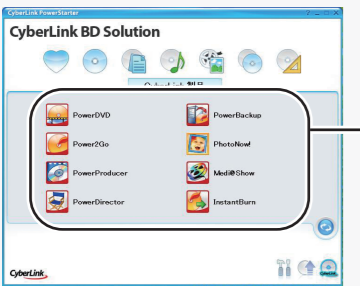
1 デスクトップの CyberLink BD Solution をダブルクリックします。
2 InstantBurnを起動します。
3 ディスクを挿入したドライブを選択します。

以降は画面に従ってフォーマットしてください。フォーマット完了後は、書き込むデータをドライブのアイコンにドラッグ & ドロップします。

バックアップ　パソコンをバックアップしよう

使用ソフトウエア
PowerBackup

1 デスクトップの CyberLink BD Solution をダブルクリックします。
2 PowerBackupを起動します。
3 バックアップ元を選択します。
4 バックアップ先を選択します。
5 バックアップ方法を選択します。
6 バックアップを開始します。

詳細はヘルプをお読みください。

CyberLink BD Solution について

本紙では、CyberLink BD Solutionに収録されたソフトウェアの概要をご案内します。詳細は、各ソフトウェアのマニュアルやヘルプをご参照ください。

重要
Blu-ray メディアの映像編集 / 鑑賞をするには、パソコンの OS や CPU などに制限があります。詳しくは、仕様をご確認ください。仕様は、「画面で見るマニュアルの読み方」の手順で表示できます。

起動方法

以下の手順で起動してください。

注意
- ●画面は、お使いのOSによって異なります。
- ●初めて起動する場合など、サイバーリンク社のユーザー登録画面が表示されることがあります。そのときは、画面に従ってユーザー登録してください。

1. デスクトップの （CyberLink BD Solution）アイコンをダブルクリックします。
2.

   画面右下の アイコンをクリックすると、起動するソフトウェアを選択できます。
   ※画面上のアイコンからジャンルを選んでソフトウェアを起動することもできます。
   ・お気に入りのメニューは、ご自分で設定できます。詳しくは、画面右上の をクリックし、ヘルプを参照してください。
3.

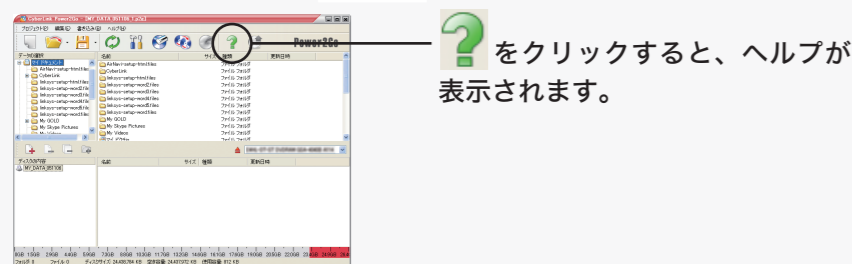
   起動するソフトウェアを選択します。
   ※ソフトウェアの概要は、右にある「ソフトウェアの概要」を参照してください。
   ソフトウェアが起動します。以降は、ソフトウェアのヘルプやマニュアルを参照して操作を行ってください。
   ソフトウェアのヘルプやマニュアルの表示方法は、下の「使いかた（マニュアルやヘルプの表示方法）」を参照してください。

使いかた（マニュアルやヘルプの表示方法）

画面の［？］または［ヘルプ］をクリックするか、［スタート］－［(すべての) プログラム］－[CyberLink BD Solution]－[(ソフトウェア名)] にあるヘルプやマニュアルを参照してください。

■ソフトの画面から表示させる場合

画面の［？］または［ヘルプ］をクリックします。

《ソフトウェア選択画面の場合》

をクリックすると、ヘルプが表示されます。

■[スタート]メニューから表示させる場合

[スタート]－[(すべての)プログラム]－[CyberLink BD Solution]－[(ソフトウェア名)]にあるヘルプやマニュアルを選択します。

CyberLink BD Solutionのご質問、お問い合わせ先

お問い合わせ先	サイバーリンク株式会社
電　話	0570-080-110(一般電話) 03-5977-7530（PHS、一部IP電話など）
受付時間	10:00～13:00　14:00～17:00 (土日祝日、サイバーリンク社休業日を除く)
インターネット	http://jp.cyberlink.com/support

※株式会社バッファローでは、CyberLink BD Solutionに関するお問い合わせは承っておりません。あらかじめご了承ください。
※ソフトウェアのユーザー登録は必ず行ってください。

ソフトウェアの概要

CyberLink BD Solution は、ディスクの再生、ディスクへの書き込み、映像編集など各用途に適したソフトウェアを収録したソフトウェアパッケージです。ここでは、収録されたソフトウェアの概要を説明します。

注意
- ●CPRM保護されたディスクの再生、編集をするにはインターネット接続による認証が必要です。
- ●「1回だけ録画可能(コピーワンス)」データを録画した、または「ダビング10」でムーブしたCPRM対応メディアの再生をデジタル出力(DVI/HDMI)するには、HDCP対応VGAカードとHDCP対応モニターが必要です。

映像（映画など）ディスクの再生や、DVD レコーダーなどで録画したディスクを再生するには

＜PowerDVD BD edition(Windows Vista/XP のみ)(アップスケーリング対応)＞

映像ディスクの再生ソフトウェアです。Blu-rayメディアの映像コンテンツやDVD-Video、市販のDVDレコーダーで録画したディスクの再生などを再生することができます。また、BD/DVDレコーダーで録画されたAVCREC形式のディスクの再生や、インターネットを使用してBDディスク(BD-Live付)のコンテンツにアクセスできるサービス「BD-Live (Blu-ray Disc Profile 2.0)」、Intel、NVIDIA、ATIの各グラフィックカードに最適化して低いCPU使用率でストレスのない影像を楽しむことができる「グラフィックボードの再生支援機能(ハードウエアアクセラレーション)」に対応しています。

BD-Live (Blu-ray Disc Profile 2.0)について
本製品は、BD-Liveに対応しています。BD-Liveとは、Blu-rayディスクの新しい機能で、インターネットを使用してBDディスク(BD-Live付)のコンテンツにアクセスできるサービスです。 BD-Live対応ディスクで、多様な最新のコンテンツ（最新の予告編、BD-Liveだけの特典やイベントなど）のダウンロードや、画期的なインタラクティブ機能を使ったコンテンツを鑑賞できます。使用方法は、BD-Live対応のディスクをご覧ください。

パスワード保護（暗号化）したディスクの作成や、音楽 CD の作成、ディスクをコピーするには

＜Power2Go＞

データディスクや音楽CDなどを作成するソフトウェアです。作成するディスクを暗号化する機能も備えています。暗号化されたデータの読み出しにはパスワードが必要となるため、万が一、紛失や盗難にあった場合でも外部へのデータ流出を防ぐことができます。

本製品を選択してお使いください。

映像をディスクに保存する（オリジナル映像ディスクの作成）、DVD レコーダーで録画した映像を編集するには

＜PowerProducer(Windows Vista/XP のみ)＞

高画質のハイビジョンデジタルビデオカメラで撮影したHD映像をキャプチャーしたり、市販のBlu-rayプレーヤーで再生可能なBlu-rayディスク（BDAV形式やBDMV形式）の作成や、DVD-Videoなどの映像ディスクの作成ができるソフトウェアです。AVCHD形式のハイビジョンDVDディスク作成も可能です。

映像のキャプチャーや編集をしたり、PSP®「プレイステーション・ポータブル」や iPod で再生できる映像を作成するには

＜PowerDirector(Windows Vista/XP のみ)＞

動画編集を行うソフトウェアです。PSP®やiPodで再生可能なMPEG4ファイルの作成も可能です。

※PSP®「プレイステーション・ポータブル」は、株式会社ソニー・コンピュータエンタテインメントの登録商標です。
※本製品は、株式会社バッファローのオリジナル製品であり、株式会社ソニー・コンピュータエンタテインメントのライセンス商品ではありません。
※PSP®のシステムソフトウェアは、随時提供するバージョンアップによって様々な機能追加やセキュリティーの強化を行っております。お客様がお持ちの PSP®のバージョンをご確認のうえ、常に最新版にアップデートしてご利用ください。PSP®のシステムソフトウェアの情報やアップデート方法については株式会社ソニー・コンピュータエンタテインメントの商品情報ページ(www.jp.playstation.com/psp/)をご覧ください。
※iPod は、米国ならびにその他の国において登録されている米国アップルコンピュータ社の商標です。

パソコンのデータを自動的にバックアップするには

＜PowerBackup＞

データのバックアップソフトウェアです。起動ドライブの環境をバックアップすることもできます。バックアップするデータをBDやDVD、CDに保存したいときにお使いください。

デジカメで撮影した写真を編集するには

＜PhotoNow!＞

写真を編集するソフトウェアです。自動補正、画質調整、赤目補正、切り抜きなど多くの機能を使用することができます。

デジカメで撮影した写真をスライドショーや動画データにするには

＜Medi@Show＞

スライドショーを作成するソフトウェアです。トランジション、タイトル効果、BGMの追加など多くの機能を使用することができます。

パソコンのデータをディスクに保存するには

＜InstantBurn＞

ハードディスクやUSBメモリーのようにファイル単位でデータを書き込むことができるソフトウェアです。

DVDを高画質（フルハイビジョン）で再生するには？ ～アップスケーリング機能（PowerDVD BD edition）～

この機能は、本製品の動作環境に加え、Intel Core2 Duo 1.5GHz以上、AMD Turion 64×2 1.8GHz以上のCPU推奨です。

本製品には、DVDの映像を高画質で再生するアップスケーリング機能が搭載されています。
アップスケーリング機能とは、DVDに記録されているSD画像（480P）をフルハイビジョンのHD画像（1080P）に変換する機能です。
DVD映像をBlu-ray映像に迫る高画質で鑑賞することができます。初期設定では、アップスケーリング機能は無効になっていますので、以下の手順で有効にしてください。

注意
DVDの再生中は、設定を変更できませんので停止させてから、設定を行なってください。

1. [スタート]－[（すべての）プログラム]－[CyberLink BD Solution]－[PowerDVD]－[PowerDVD]を選択します。
2.

   右下の ボタンをクリックをします。
3.

   [ビデオ]タブをクリックします。
4.

   ①[ハードウェア加速を可能にする]のチェックを外します。(*)
   ②[True Theater HD(High Definition)を有効にする]にチェックします。
   ③[OK]をクリックします。

*アップスケーリング機能は、DVD再生時のみ有効です。Blu-rayを再生するときは、「Blu-rayを再生するときはチェックを付ける」にチェックを付けてください。
※この画面で以下の設定もできます。
- **・再生画面を滑らかにしたい（アップサンプリング機能）：**
  [TrueTheater Motionを有効にする]にチェックします。
  （フレームレートを24fps→60fpsにします）
- **・コントラストや色を自動的に最適な環境に調節する（コントラストと色の最適調整機能）：**
  [TrueTheater Lighting（CyberLink Eagle Vision-2）を有効にする]にチェックします。

以上で、設定完了です。

デスクトップのアイコンについて

CyberLink BD Solutionをインストールすると、デスクトップに以下のアイコンが表示されます。このアイコンから、データディスクの作成、音楽ディスクの作成、ムービーディスクの作成、ディスクのコピーが行えます。詳しくは、Power2Goのヘルプを参照してください。

- データディスク作成用のアイコンです。ここにデータをドラッグし、アイコン左の「REC」をクリックすると、データディスクを作成できます。
- 音楽ディスク作成用のアイコンです。ここに音楽データをドラッグし、アイコン左の「REC」をクリックすると、音楽ディスクを作成できます。
- 映像ディスク作成用のアイコンです。ここに映像データをドラッグし、アイコン左の「REC」をクリックすると、映像ディスクを作成できます。
- ディスクコピー用のアイコンです。このアイコンをダブルクリックすると、ディスクコピーのメニューが表示されます。

※「REC」をクリックするとパソコン内蔵ドライブのトレイが出てくるときは？
書き込み用ドライブにパソコン内蔵のドライブが設定されています。上のアイコンを右クリックして、ドライブを変更してください。上のアイコンは、Eドライブが設定されている場合の表示です。

使いかたガイド ～ Blu-rayドライブ ～　2008年10月9日　初版発行　発行／株式会社バッファロー